



ICT を活用した公開授業



11月22日、平成28年度ICT活用教育推進事業の一環で、豊頃小学校と大津小学校で公開授業が行われました。

遠隔授業では、両校の5年生の教室に設置されたパソコンのインターネット電話サービス『スカイプ』を介して映像を相手校のテレビ画面に映して行われ、「ケイタイゲーム機に夢中になると」というお題に対して、両校の児童たちは考えて話し合った結果をカメラ越しにフリップを出し合っ

て見せるなど意見交流を図りました。また、豊頃小学校の4年生を対象としたICT活用の授業では、児童一人ひとりにタブレット端末が配られ、タブレットで撮った4枚の写真の相互関係を基に、物語のあらすじを書く授業が行われました。

大津小で食育学習



11月15日、大津小学校でJA豊頃町女性部(川口亜矢子部長)の指導のもと、豊頃町の食材を使った食育学習が行われました。この日子供たちは、キャベツ入りチーズポークバーグやグリーンズムーギーなどを調理し、女性部が調理した黒千石豆の炊き込みご飯や豚汁などと一緒に試食しました。

試食後、1年の山田滉陽さんは「自分で作ったチーズポークバーグが美味かった」と感想を述べると、川口部長は「みなさんと料理ができて楽しかったです」と話していました。

子供たちは、調理を通じて地場産品に対する理解も深めたようでした。

文化の秋！練習の成果を披露

11月3日、える夢館で第45回町文化祭(町文化協会主催)が行われ、はるにれホールではピアノやバレエ、カラオケや舞踊など各団体による舞台発表が行われ、はるにれ通りには写真や俳句、絵画や書道等が展示されるなど、日頃の練習の成果が披露されました。

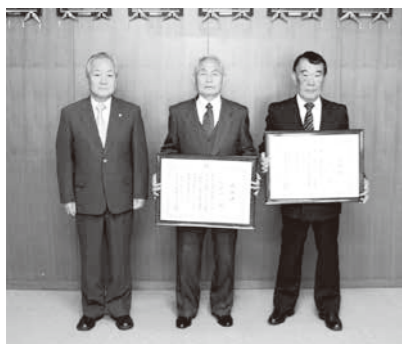
また、10月30日には大津小学校で大津小学校と大津保育所と合同の学習発表会、11月5日に茂岩保育所で保育発表会、11月13日に豊頃小学校で学習発表会がそれぞれ行われ、子供たちは日頃の学習の成果を披露しました。



11/3 町文化祭



統計功労者表彰



多年にわたり統計調査に従事された丹野悌二さん(茂岩新和町)と山田功さん(中央新町)が、北海道知事から北海道統計功労者表彰を受章し、11月24日役場において宮口町長より道知事感謝状が伝達されました。

丹野さんは20年以上、山田さんは10年以上にわたり国勢調査や工業、商業、住宅・土地の統計調査、経済センサス、就業構造基本調査などの調査員として従事され、現在も調査員として活躍されています。

たこあげに挑戦



11月19日、町内の小学生を対象に『える夢キッズクラブ』が開催され、1年生から6年生までの児童19名が参加しました。

今回は『たこあげ&焼きいもに挑戦』と題し、風があまり無い中、茂岩山で子供たちは自分で作ったたこを走りながら一生懸命揚げていました。また、たこあげ後には、える夢館で事前に炭火で熱した鍋に入れておいた熱々の石焼きいもが子供たち一人ひとりに配られ、美味しそうにほお張っていました。

英語落語で笑い



10月28日、「笑いは世界の共通語」と題した英語落語(主催:ジョイ・イングリッシュ・アカデミー)がえる夢館で開催されました。

英語落語では落語家の桂かい枝さんが公演、豊頃中学校の生徒を招くなど、150人が来場。

かい枝さんは、日本語で古典落語「初天神」と、中学校の教科書で採用されている英語落語「動物園」を披露しました。

豊頃中学校3年の川村雅さんは「本物の落語が見られて楽しかった」と感想を述べました。



11/5 茂岩保育所



10/30 大津小学校・大津保育所



11/13 豊頃小学校



▽はるにれは見ていた

▽はるにれは見ていた

社協だより

社協だより

役場だより

役場だより

